

HIOS®

ハイオス ブラシレスドライバー BLG シリーズ

取扱説明書

(2023 年 6 月現在)

BLG-4000

BLG-5000

BLG-5000-15

BLG-5000-18

BLG-5000-HT

スクリーカウンター内蔵

BLG-BC1 ※

スクリーカウンター / パルスシステム内蔵

熟練工 BLG-ZERO1 ※

スクリーカウンター対応

BLG-OPC

※操作方法は各操作説明書を参照してください。

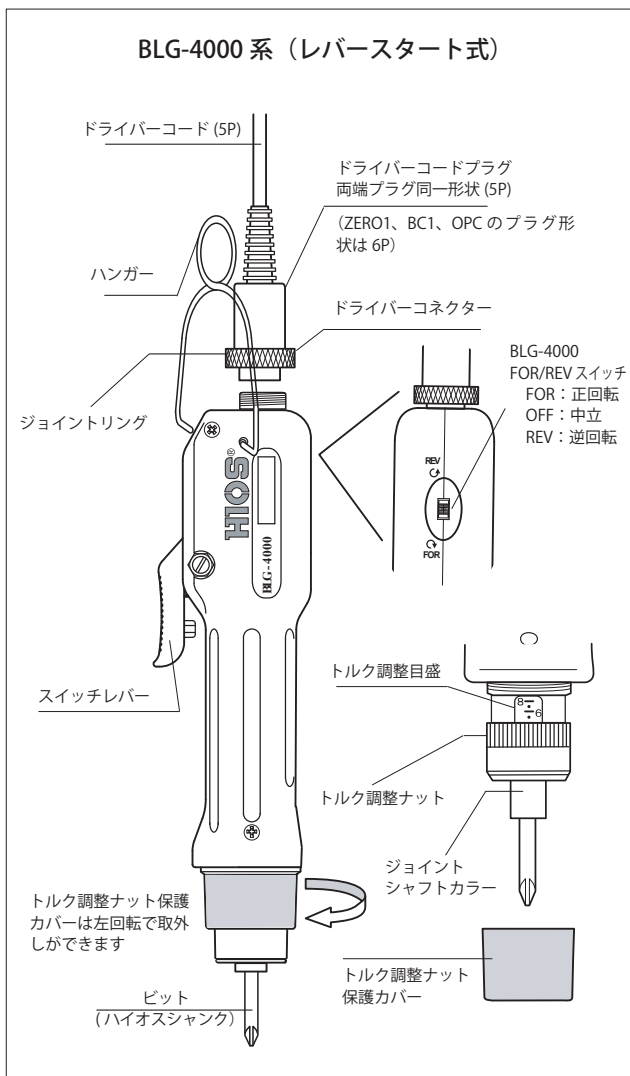
株式会社 **ハイオス**

〒131-0045 東京都墨田区押上1-35-1

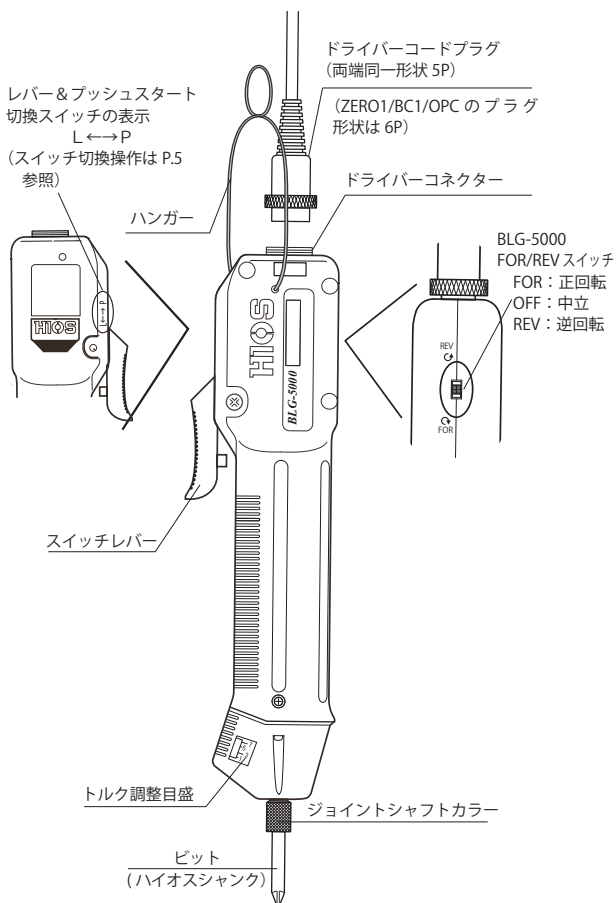
TEL : 03-6661-8777 FAX : 03-6657-0888

このたびはハイオス電動ドライバーをお求めいただき
ありがとうございます。

■ 各部名称



BLG-5000 系（レバー&プッシュ両用スタート式）



■ BLG ドライバー仕様

(熟練工 BLG-ZERO1、BLG-BC1、BLG-OPC)

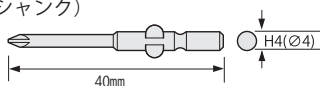
機 種	スタンダード	BLG-4000	BLG-5000
	BLG-ZERO1	BLG-4000ZERO1	BLG-5000ZERO1
	BLG-BC1	BLG-4000BC1	BLG-5000BC1
	BLG-OPC	BLG-4000-OPC	BLG-5000-OPC
出力トルク 範囲	N・m	0.1 ～ 0.55	0.2 ～ 1.2
無負荷回転速度 (r.p.m) ± 10%	HI	1,000	1,000
	LOW	690	690
締付可能ねじ 目安 (mm)	小ねじ	1.4 ～ 2.6	2.0 ～ 3.0
	タッピンねじ	1.4 ～ 2.3	2.0 ～ 3.0
ビット 受け口	ハイオス シャンク (標準)	H4	H4
	六角シャンク	1/4HEX	H5 と 5HEX (両用受口) 又は 1/4HEX
重さ (g)		370	425
適合電源	T-45BL	○	○
	T-70BL	○	○

機 種	スタンダード	BLG-5000-15	BLG-5000-18	BLG-5000-HT
	BLG-ZERO1	BLG-5000ZERO1-15	BLG-5000ZERO1-18	BLG-5000ZERO1-HT
	BLG-BC1	BLG-5000BC1-15	BLG-5000BC1-18	BLG-5000BC1-HT
	BLG-OPC	BLG-5000-OPC-15	BLG-5000-OPC-18	BLG-5000-OPC-HT
出力トルク 範囲	N・m	0.3 ～ 1	0.5 ～ 1.5	0.5 ～ 2
無負荷回転速度 (r.p.m) ± 10%	HI	1,500	1,800	730
	LOW	1,000	1,200	—
締付可能ねじ 目安 (mm)	小ねじ	2.3 ～ 3.0	2.3 ～ 3.0	2.0 ～ 4.0
	タッピンねじ	2.0 ～ 2.6	2.0 ～ 2.6	2.0 ～ 3.0
ビット 受け口	ハイオス シャンク (標準)	H4	H5 と 5HEX (両用受口)	H5 と 5HEX (両用受口)
	六角シャンク	H5 と 5HEX (両用受口) 又は 1/4HEX	1/4HEX	1/4HEX
重さ (g)		425	425	425
適合電源	T-45BL	○※	—	○※
	T-70BL	○※	○※	○※

※電源 HI (DC30V) の出力に設定してご使用ください。LOW (DC20V) 出力はドライバー能力を十分に発揮できない場合があります。

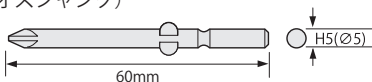
■ 標準添付品

ビット (ハイオスシャンク)



機 種	ビット (ハイオスシャンク)	トルク調整 スプリング	ドライバーコード	六角 L型レンチ
BLG-4000	H4 +	白色 1 ケ	1.5m (5P) 1 本	
BLG-4000ZERO1	# 0 (Ø2.5 × 40mm)		2 m (6P) 各 1 本	
BLG-4000BC1	# 1 (Ø4.0 × 40mm)			
BLG-4000-OPC	各 1 本			
BLG-5000	H4 + # 1 (Ø4.0 × 40mm) # 2 (Ø4.0 × 40mm) 各 1 本		1.5m (5P) 1 本	対辺 5mm 各 1 本
BLG-5000ZERO1			2 m (6P) 各 1 本	
BLG-5000BC1				
BLG-5000-OPC			1.5m (5P) 1 本	
BLG-5000-15			2 m (6P) 各 1 本	
BLG-5000ZERO1-15				
BLG-5000BC1-15				
BLG-5000-OPC-15				

ビット (ハイオスシャンク)



機 種	ビット (ハイオスシャンク)	ドライバーコード	六角 L型レンチ
BLG-5000-18	H5 + # 1 (Φ5.0 × 60mm) # 2 (Φ5.0 × 60mm) 各 1 本	1.5 m (5P) 1 本	対辺 5mm 各 1 本
BLG-5000ZERO1-18		2 m (6P) 各 1 本	
BLG-5000BC1-18			
BLG-5000-OPC-18		1.5 m (5P) 1 本	
BLG-5000-HT		2 m (6P) 各 1 本	
BLG-5000ZERO1-HT			
BLG-5000BC1-HT			
BLG-5000-OPC-HT			

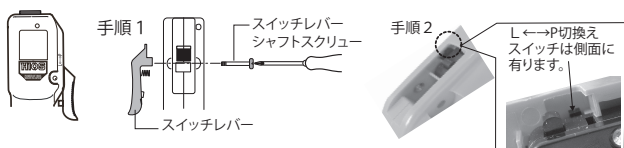
■ 外観寸法

BLG-4000系		単位 mm
グリップ径Φ 32.7 全長 206		- コード長 (5P) 1.5m BLG-4000、BLG-5000 - コード長 (6P) 2m BLG-4000ZERO1 BLG-5000ZERO1 系 BLG-4000BC1 BLG-5000BC1 系 BLG-4000-OPC BLG-5000-OPC 系
BLG-5000系		
グリップ径Φ 38 全長 235		

■ 操作

使用前の準備

1. 電源コードプラグを AC100V のコンセントに接続して下さい。
2. 電源 POWER SW を「I」の ON に入れ、電源本体の LED ランプが点灯するのを、確認して下さい。
万一、LED ランプが点灯しない場合弊社サービス部までお問い合わせ下さい。
LED ランプ確認後に電源 POWER SW を「O」の OFF に入れて下さい。
3. ドライバーコードを電源側に接続して下さい。
4. BLG-5000 系をプッシュスタート式に変換する場合
スイッチレバーシャフトスクリューとスイッチレバーを外し、ペンなど先の細いもので、スタート切り替えスイッチ L ←→ P の「PUSH」にセットして下さい。外したシャフトスクリューは元に戻してください。



(ご注意)

- ・スイッチを強く押したり叩いたりすると、破損や陥没する場合があります。ご注意ください。
- ・スイッチレバーシャフトスクリューを外した状態で、ドライバーを使用しないでください。故障の原因になります。

● 使用手順

1. ドライバーのトルク調整ナット保護カバー（BLG-4000 系のみ）を取り外して下さい。（左回転で外れます）
2. ドライバーにビットを装着して下さい。
3. 電源 POWER SW を ON に入れ電源の出力設定を「1」または「2」にして下さい。
・電源の出力設定表示 HI 2:(30V)、LOW 1:(20V)
4. ドライバーの FOR/REV スイッチを「FOR」の正回転に入れて下さい。
・ドライバーの回転方向を切換する場合、OFF の中立に一旦入れ、ドライバーを停止させて行って下さい。
5. ドライバーの締め付けトルクをトルク調整ナットで設定して下さい。
「トルク調整の仕方」参照
6. ドライバーを起動させて下さい。
・ビット先端をねじ頭に当て、スイッチレバーを引くとドライバーは起動して、締め付け部材にねじを締め付けます。
7. ドライバーに設定したトルク値でねじが締まるとクラッチが働き、瞬時に回転を停止します。
8. 設定したトルク値でねじ締めの本番に入る前にトルク調整ナット保護カバーを取り付けて下さい。
9. 締まったねじを緩める時は、FOR/REV スイッチを REV の逆回転に入れて操作して下さい。

ビットの取付け方



ビットの取付け、取外しする時は、電源 POWER SW を OFF にいれるか、又はドライバーコードを本体から外して、通電していない状態で行って下さい。

- BLG-4000 系はジョイントシャフトカラーをドライバー本体の内側に押し込んでビットを装着します。
- BLG-5000 系はジョイントシャフトカラーを上へ引いて、ビットを装着します。
- ビット装着後はしっかり固定されていることを確認してご使用下さい。
- ハイオスシャンク H4 (Ø4)、H5 (Ø5) は純正品をお使い下さい。



トルク調整について

BLG-4000 系のみトルク調整スプリングは 2 ケ付いています。高いトルクの測定は本体装着 (赤色スプリング)、低いトルク測定は添付 (白色スプリング) で測定します。作業内容に応じてスプリングを交換します。また、トルク設定には「出力トルクの目安表」をおおよそのトルク値を得る目安としてご利用できます。

- トルク調整はトルク調整ナット内のスプリングの押圧加減で設定します。トルク調整ナットを締め上げると強く、緩めると弱くなります。

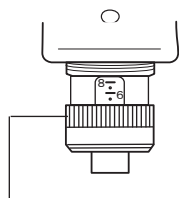
トルク調整の仕方

● BLG-4000 系

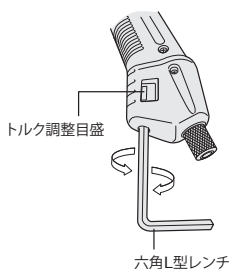
- ・ ねじ締めトルク値が予め分かっている場合は、目安表を見て設定したいトルク値の目盛 (1 ~ 8) 真上になるようにして下さい。

● BLG-5000 系

- ・ 出力トルク値の目盛 (1 ~ 8) の位置に六角 L 型レンチを使い、トルク値を設定して下さい。
- ・ 設定した位置でねじ締めテストを繰り返し行って、適正なトルク値を見つけして下さい。



このリング上を指で摘んでトルク調整ナットを回転させて移動させます。



回転速度について

ドライバーは電源出力 30V を基準に設計しています。

電源側の出力設定表示は

2 : 30V、1 : 20V になります。

※仕様表は 2 : HI、1 : LOW と表示しています

作業内容により回転速度を落として使用する場合は、電源側の出力を 20V でご利用下さい。

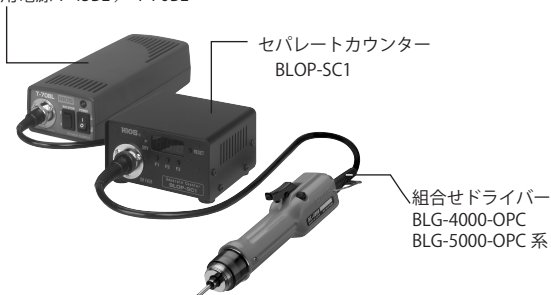
スクリーカウンターのとのご使用について

BLG-4000-OPC (6P) と BLG-5000-OPC 系 (6P) は各種ハイオススクリーカウンターに接続して使用できます。ご使用方法是各カウンター電源に添付しています取扱説明書をお読み下さい。

● セパレートカウンター BLOP-SC1 (ドライバー 1 台取り)

ブラシレスドライバー

専用電源 T-45BL / T-70BL



● スクリーカウンター付き電源 BLOP-STC3 (ドライバー 1 台取り)



アフターサービスについて

- BLG シリーズはお求めの日より 2 年間です。
日本国内でのご使用に限り 2 年間の保証が適用されます。
- 保証期間の目安
ドライバーは 1 日 8 時間稼動で保証期間を設定しています。
定期点検は 1 年間のご使用につき 1 回を推奨致します。
- 修理を依頼する前に、表中のトラブルが該当するか確認して下さい。

症 状	原因と処置
ビットが抜ける、又は、装着ができない。	・機種に適合したビットを使っていますか？使用表中の適合ビットで確認して下さい。 ・ビットを正しく装着していますか？ビットの取付け方の説明でご確認下さい。 ・又は直ちに作業を中止して、修理にお出し下さい。
力が弱くて、十分なねじ締めができない。	・HIOS 純正又は、指定のスプリングを使用していますか？ ・ドライバーの「出力トルク目安表」を見て再度トルク値を確認して下さい。 ・又は直ちに作業を中止して、修理にお出し下さい。
ドライバーが回転しない。	・電源側を点検して下さい。 「使用前の準備」を参照して下さい。 ・又は直ちに作業を中止して、修理にお出し下さい。

- ねじ締めのトルクチェックには、ハイオス計測器のご利用をお薦めします。
 - ・電動ドライバーのトルク設定には・・・HP シリーズ
 - ・ねじの緩みトルクや増締めトルクの計測には・・・
HDP シリーズ

■出力トルクを目安表 (HI 入力時)

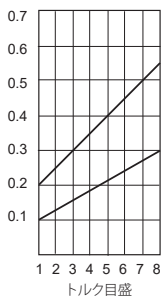
BLG-4000

BLG-4000ZERO1

BLG-4000BC1

BLG-4000-OPC

N・m



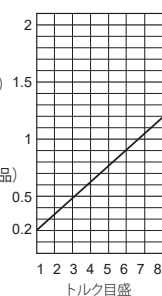
BLG-5000

BLG-5000ZERO1

BLG-5000BC1

BLG-5000-OPC

N・m



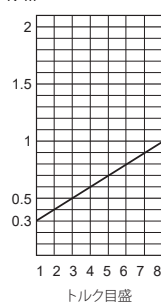
BLG-5000-15

BLG-5000ZERO1-15

BLG-5000BC1-15

BLG-5000-OPC-15

N・m



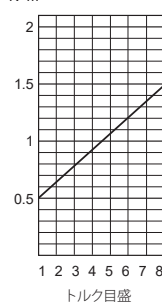
BLG-5000-18

BLG-5000ZERO1-18

BLG-5000BC1-18

BLG-5000-OPC-18

N・m



BLG-5000-HT

BLG-5000ZERO1-HT

BLG-5000BC1-HT

BLG-5000-OPC-HT

N・m

